学校番号	３１９

令和８年度　公民科

教科	公民	科目	公共	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「公共」（東京書籍）						
副教材等	「ズームアップ公民資料」（実教出版），「公共ワークノート」（東京書籍）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

(1)授業の進め方の概要は以下の通りです。
ア　現代社会をとらえる視点や枠組み，基本的な概念の理解を図ります。
イ　一斉授業，グループ学習，発表などの学習活動を行い，ものごとを多面的・多角的に考察し，公正に判断する力を養います。
ウ　資料から適切な情報を選択し，課題を追究する活動，レポートにまとめたり発表したりする活動などを行い，課題追究の方法を身に付けます。
(2) 学習にあたっては，以下の点に留意してください。
ア　日頃からメディアで報道される時事的な課題に関心を持ち，その経緯を踏まえて，論点を見いだすように努めること。
イ　客観的な資料に基づいて，諸課題を考察し，解決のあり方を模索する態度を身に付けること。

2　学習の到達目標

①現代の諸課題の考察に際して，人間と社会の在り方についての諸概念を基にして，様々な資料から，主体的に判断することに必要となる情報を，適切かつ効果的に調べ，まとめることができる。
②現実社会の諸課題の解決に向けて，選択・判断の手がかりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して，事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断することに加えて，その考察した内容を，他者との議論を通じて合意形成や社会参画を視野に入れながら，深めることができる。
③よりよい社会の実現を視野に，現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに，現代社会に生きる人間としての在り方生き方について多面的・多角的な考察や理解を深めることを通じて，公共的な空間に生き，国民主権をになう公民として，国際社会の平和と繁栄にむけて，各国が相互を尊重し，協力し合うことの大切さを自覚する。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	現代の諸課題を捉え考察し，選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに，諸資料から，倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめている。	現実社会の諸課題の解決に向けて，選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して，事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断したり，合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論したりしている。	よりよい社会の実現を視野に，国家及び社会の担い手として，現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	第1部第1章社会のなかの自己	(1)現代社会に生きる青年 1 青年期と自己形成の課題 2 自己形成と社会への参画 (2)社会的な関係のなかで生きる人間 1 個人として尊重される人間 2 社会的な存在としての人間 3 伝統･文化のなかの人間	a:青年期の特徴と自己形成の課題，個人，社会，伝統・文化の三つの視点から捉えた人間のあり方について理解している。 a:教科書記載の資料及びその他の資料から，効果的に必要な情報の収集・整理ができる。 b: 青年期の特徴と自己形成の課題，個人，社会，伝統・文化の三つの視点から捉えた人間のあり方に着目して，先達の考え方を多面的･多角的に考察し，表現している。 c:青年期の特徴と自己形成の課題，個人，社会，伝統・文化の三つの視点から捉えた人間のあり方について，よりよい社会の実現を視野に，現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査 ワークシート 確認テスト	定期考査 提出ノート ワークシート	提出ノート ワークシート 振り返りシート

	第1部第2章共に生きるための倫理	1 功利主義と幸福の原理 2 義務論と公正の原理 活用 生命倫理について考える 活用 環境倫理について考える	a: 現代の諸課題について判断し選択する際の手がかりとなる功利主義や義務論などの考え方について理解している。 a:教科書記載の資料及びその他の資料から，効果的に必要な情報の収集・整理ができる。 b: 現代の諸課題について判断し選択する際の手がかりとなる功利主義や義務論などの考え方に着目して，生命倫理や環境倫理を多面的･多角的に考察し，表現している。 c: 功利主義や義務論などの考え方を活用して，生命倫理や環境倫理について，よりよい社会の実現を視野に，現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査 ワークシート 確認テスト	定期考査 提出ノート ワークシート	提出ノート ワークシート 振り返りシート
	第1部第3章私たちの民主的な社会	1 公共的な空間における協働とは 2 民主主義とは 3 立憲主義とは 4 人権保障の意義と展開	a: 公共的な空間における基本的原理である民主主義，法の支配と立憲主義，人間の尊厳と平等などの意義について理解している。 a: 教科書記載の資料及びその他の資料から，効果的に必要な情報の収集・整理ができる。 b: 公共的な空間における基本的原理である民主主義，法の支配と立憲主義，人間の尊厳と平等などの意義に着目して，それらを実現する上での課題を多面的･多角的に考察し，表現している。 c: 公共的な空間における基本的原理である，民主主義，法の支配と立憲主義，人間の尊厳と平等などの意義とそれらを実現する取り組みについて，よりよい社会の実現を視野に，現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査 ワークシート 確認テスト	定期考査 提出ノート ワークシート	提出ノート ワークシート 振り返りシート

	第2部第1章民主政治と私たち	テーマ1 民主政治と政治参加 追究しよう 民意を反映した政治を実現するには？ 1 私たちの民主政治 2 地方自治のしくみと役割 3 国会のしくみと役割 4 内閣のしくみと役割 5 政治参加と選挙 6 政党と利益集団 7 メディアと世論	a：民主政治の実現の観点から，政治と民主主義，地方自治及び国会，内閣のしくみと役割，政治参加と選挙，政党と利益集団，メディアと世論について，理解している。 a：教科書記載の資料及びその他の資料から，効果的に必要な情報の収集・整理ができる。 b：政治と民主主義，地方自治及び国会，内閣のしくみと役割，政治参加と選挙，政党と利益集団，メディアと世論，政治のしくみや運用にかかわる課題に着目して，よりよい民主政治の実現に向けて多面的・多角的に考察し，表現している。 c：政治と民主主義，地方自治及び国会，内閣のしくみと役割，政治参加と選挙，政党と利益集団，メディアと世論，政治のしくみや運用にかかわる課題について，よりよい社会の実現を視野に，現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査 ワークシート 確認テスト	定期考査 提出ノート ワークシート 発表	提出ノート ワークシート 振り返りシート 観察 発表

	第2部第2章法の働きと私たち	テーマ1 法や規範の意義と役割 追究しよう 法は私たちの生活にどのようにかかわるのか？ 1 法と社会規範の役割 2 法の成立と適用 テーマ2 市民生活と私法 追究しよう 現代の市民生活における私法の役割と意義は何か？ 1 市民生活と法 2 多様な契約 3 消費者の権利と責任 テーマ3 国民の司法参加 追究しよう 国民が司法に参加するうえで考えるべきことは何か？ 1 司法のしくみと役割 2 刑事司法と司法参加の意義	a: 法や規範の意義と役割，法の成立と適用，市民生活における法と契約，消費者の権利と責任，司法のしくみと司法参加の意義について，理解している。 a:教科書記載の資料及びその他の資料から，効果的に必要な情報の収集・整理ができる。 b: 法や規範の意義と役割，法の成立と適用，市民生活における法と契約，消費者の権利と責任，司法のしくみと司法参加の意義に着目して，実際の社会生活の事象とも関連させながら，法の意義と役割，消費者の権利と義務，司法参加にかかわる課題を多面的・多角的に考察し，表現している。 c: 法や規範の意義と役割，法の成立と適用，市民生活における法と契約，消費者の権利と責任，司法のしくみと司法参加の意義について，よりよい社会の実現を視野に，現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査 ワークシート 確認テスト	定期考査 提出ノート ワークシート 発表	 提出ノート ワークシート 振り返りシート 観察 発表

後期	第2部第3章経済社会で生きる私たち	テーマ1 現代の経済と市場 追究しよう 公正で自由な経済活動のために政府の役割はどうあるべきか？ 1 私たちと経済 2 市場経済のしくみ 3 国民所得と経済成長 テーマ2 市場経済における金融の働き 追究しよう 金融はどのような役割を担っているのだろうか？ 1 金融のしくみと働き 2 中央銀行の役割と金融環境の変化 テーマ3 財政の役割と持続可能な社会保障制度 追究しよう「持続可能な財政」を実現するためにどうするべきだろうか？ 1 財政の働き 2 財政の課題 3 社会保障の考え方 4 社会保障の課題とこれから	a：経済活動の意義，経済循環，市場経済のしくみと政府の役割，国民所得と経済成長，金融のしくみと働き，中央銀行の役割と金融環境の変化，財政の働きと課題，社会保障の考え方と課題について理解している。 a：教科書記載の資料及びその他の資料から，効果的に必要な情報の収集・整理ができる。 b：経済活動の意義，経済循環，市場経済のしくみと政府の役割，国民所得と経済成長，金融のしくみと働き，中央銀行の役割と金融環境の変化，財政の働き，社会保障の考え方に着目して，実際の社会生活の事象とも関連させながら，経済政策，財政や金融に関する政策課題，社会保障にかかわる課題を多面的・多角的に考察し，表現している。 c：経済活動の意義，経済循環，市場経済のしくみと政府の役割，国民所得と経済成長，金融のしくみと働き，中央銀行の役割と金融環境の変化，財政の働きと課題，社会保障の考え方と課題について，よりよい社会の実現を視野に，現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査 ワークシート 確認テスト	定期考査 提出ノート ワークシート 発表	提出ノート ワークシート 振り返りシート 観察 発表

	第2部第4章私たちの職業生活	テーマ1 働くことの意義と職業選択 追究しよう これからの時代の職業選択をどのように考えればよいのだろうか？ 1 働くということ 2 多様な職業選択 テーマ2 労働者の権利と雇用・労働問題 追究しよう 望ましい労働環境を実現するために必要な取り組みは何か？ 1 労働者の権利 2 現代の雇用・労働問題	a：働くことの意義，産業社会の発達と職業の変化，労働市場の役割，職業選択のポイント，多様化するキャリアの選択とキャリア形成の課題，資本主義社会における労働契約，労働者の権利と労働三法，雇用環境の変化と現代の労働問題について，理解している。 a：教科書記載の資料及びその他の資料から，効果的に必要な情報の収集・整理ができる。 b：働くことの意義，産業社会の発達と職業の変化，労働市場の役割，職業選択のポイント，多様化するキャリアの選択とキャリア形成の課題，資本主義社会における労働契約，労働者の権利と労働三法，雇用環境の変化と現代の労働問題に着目して，実際の職業や労働のあり方とのかかわりも含めて，職業選択や労働と雇用にかかわる諸問題を多面的・多角的に考察し，表現している。 c：働くことの意義，産業社会の発達と職業の変化，労働市場の役割，職業選択のポイント，多様化するキャリアの選択とキャリア形成の課題，資本主義社会における労働契約，労働者の権利と労働三法，雇用環境の変化と現代の労働問題などについて，よりよい社会の実現を視野に，現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査 ワークシート 確認テスト	定期考査 提出ノート ワークシート 発表	 提出ノート ワークシート 振り返りシート 観察 発表

	第2部第5章国際社会のなかで生きる私たち	テーマ1 国際社会のルールとしくみ 追究しよう 国際社会の課題を解決するためにどのようなルールが必要か？ 1 国際社会の成り立ち 2 国際連合の役割 テーマ2 国際社会と平和主義 追究しよう 国際社会の平和と安全を実現するには？ 1 日本の平和主義と冷戦 2 冷戦後の世界と日本 テーマ3 国際平和への課題 追究しよう 国際社会における責任ある行動とは何か？ 1 現代の紛争とその影響 2 平和な国際社会に向けて テーマ4 グローバル化する国際経済 追究しよう 経済のグローバル化は現代社会にどのような影響をもたらしたか？ 1 貿易のしくみ 2 国際金融のしくみと動向 3 グローバル化と今日の国際経済 4 国際経済の諸課題	a：国際社会の成り立ち，国際連合の役割，日本の平和主義と冷戦，冷戦後の日本，現代の紛争とその影響，国際平和に向けた課題，貿易のしくみ，国際金融のしくみと動向，グローバル化と国際経済，国際経済の諸課題について理解している。 a：教科書記載の資料及びその他の資料から，効果的に必要な情報の収集・整理ができる。 b：国際社会の成り立ち，国際連合の役割，日本の平和主義と冷戦，冷戦後の日本，現代の紛争とその影響，国際平和に向けた課題，貿易のしくみ，国際金融のしくみと動向，グローバル化と国際経済に着目して，実際の国際社会の事象とも関連させながら，国際政治，国際経済にかかわる諸課題を多面的・多角的に考察し，表現している。 c：国際社会の成り立ち，国際連合の役割，日本の平和主義と冷戦，冷戦後の日本，現代の紛争とその影響，国際平和に向けた課題，貿易のしくみ，国際金融のしくみと動向，グローバル化と国際経済について，よりよい社会の実現を視野に，現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査 ワークシート 確認テスト	定期考査 提出ノート ワークシート 発表	 提出ノート ワークシート 振り返りシート 観察 発表

	第3部	1 探究のイメージをつかもう 2 探究プロセス	a: 現代社会の諸課題の解決に必要な知識について理解している。 a: 現代社会の諸課題について，探究的な課題を設定し，第１部・第２部での学習事項と関連させながら，課題解決に向けて必要な情報の収集・整理ができる。 b: 自ら設定した探究的な課題と第１部・第２部での学習事項との関連に着目して，探究の結果や自らの主張を，論拠を明確にして多面的・多角的に考察し，表現している。 c:探究活動の進行を自ら振り返り調整する過程で得られた結果や，そこから得られた今後の国家や社会の在り方に関わる構想について，よりよい社会の実現を視野に，現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	ワークシート	ワークシート 発表	ワークシート 振り返りシート 観察 発表

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度